



日本共産党
Japanese Communist Party

市議団ホームページ
Eメール
ブログ
和歌山市会議員団

和歌山市会議員

森下さち子ニュース

2016年11月号

http://jcpwkym.sakura.ne.jp/
jcpwkym@apricot.ocn.ne.jp
http://sachikogo.exblog.jp/
TEL(435) 1113 FAX (421) 4181



【報告】第6回住民要求研究集会

10月16日、住民要求研究集会に参加しました。午前中は『日本における貧困の実態とこれからの社会保障』と題し、立命館大学の唐鎌直義教授が講演されました。午後からは各テーマの分科会で私は子育て・教育の分科会に参加しました。

貧困の実態

唐鎌教授によると、無職の高齢世帯の実収入が1999年から2014年までの15年間に月額で4万8千円も低下している。その主な要因は年金の引き下げであり、15年間に月額で4万1千円下がったと言います。その一方で税の負担と社会保険料負担が増えた

ため、ますます生活が苦しくなり景気回復も望めない状態だということでした。

高齢者になると年金で生活するため、国の政策の影響を直接受けることになり。したがって、国が個人を支える役割を果たさなければならぬ。これは歴史をたどると公衆衛生の観点

やっと秋らしくなったと思ったら、一気に朝夕の気温がぐっと下がってきました。

この気温差と季節の変わり目の不安定な気候で体調を崩す方もあるようです。疲れをためないようにすることと、体を温めることが大切だと聞きました。

どこの職場もギリギリの体制で余裕のない人員体制が懸念されます。体のことを最優先し、休みたいときに休める労働条件をどこの職場でも保障することが求められていると痛切に感じます。

これから冬に向かう季節、くれぐれもご自愛ください。



- 「子育て・教育」分科会に参加してレポートは3つ。
- ① 教職員組合による貧困の実態調査と就学援助の現状
 - ② 子どもの居場所の可能性「こ・はうす」の取り組みから
 - ③ 定時制、通信高校の授業料と支援制度。

そして、今後は？

これから、2040年までの間に貧困高齢者の数は増加し続けると推定されており、今の年金を下げ、消費税を上げるようなやり方を改めることが、強く求められるとの教授の提言でした。

《訂正とお詫び》
先月号の「議会報告」に間違いがありました。伏虎中学校跡地の無償貸与の条例を無償譲渡としていました。訂正してお詫びいたします。



和歌山県の貧困率は全国でワースト9位と発表されました。しかし、その実態はなかなか見えません。困っている家庭、子どもたちにどんな制度を紹介し、その制度を充実させていくか、新たな手の差し伸べ方などそれぞれの立場から報告、提言がありました。

貧困問題の対策はまだ始まったばかりです。情報を共有しながら取り組みを前へ進めていけたらと思つた次第です。

「9月議会報告」就学援助制度の充実を

南畑幸代議員が質した就学援助についてお知らせします。

和歌山市の就学援助制度は新入学学用品費などの支給項目が国基準を満たしていないばかりか、支給額も中核市の中で最低となっています。「日本

一の子育て環境をめざす」というなら、この基準額を改善するよう指摘しました。

また、入学後の申請では、必要な学用品を入学前に準備することができません。小学校の新入学時検診の時期に申請日を

前倒しし、入学するまでに援助金を支給するよう求めました。

就学援助は年度の途中でも申請できます。仕事を辞めた、病気になったなど生活の状況が変わった場合はその時点で学校の担任の先生を通じ申請してください。



今年の中村議員とともに決算委員会に臨みました。決算委員会は昨年度の市のお金の使い方について審議します。

もう使ったお金ではありませんが、どのように使われたかを再度、見直すことによって、来年度の予算編成に生かすことが大きな目的です。

国が地方創生の名の下に補助金をたくさんつけていますが有効に使われているか、あるいは公平・公正な使われ方をしているか、見るべきところはたくさんあります。

予算とともに決算の審議を継続していくことで、和歌山市の財政の傾向なども見えてきます。自治体ごとに異なる審議のあり方を交流しあい、議会改革にも取り組んでいきたいと思っております。



無料法律相談

11月15日(火)午後1時～
11月28日(月)午後6時～
12月13日(火)午後1時～

津秦 森下さち子事務所にて
※事前に予約のお電話をお願いします。



TEL 435-1113
(共産党市議団 控室
森下佐知子まで)



ぜひお越し下さい!

「さっちゃんまつり」

鳴神社東の広場にて

11月13日(日)10:30～
雨天中止、小雨決行



3年前から取り組み始めましたが、残念ながら今のところ毎年雨。1年目は中止、去年は順延して規模を縮小しました。今年こそ、地域のみなさんに来てもらえるようにと準備を進めています。

ジャズ演奏やフラダンスをはじめ、果物や豚汁、餅つき、子どもの広場などを計画しています。

ぜひ、お越しください。

